

## 消費者

### 計量の大切さを知りましょう！

正しい計量が安心な暮らしを提供しています。

スーパーで買ったお肉やお魚などのパック入り商品を、自宅で容器のまま計量したときに、その重さが容器に表示されている内容量と同じだとしたら、その商品は正しい重さの商品でしょうか？

実は、表示されている内容量は商品そのものの重さであり、トレーやラップ、タレやソースなどは内容量に含まれません。商品以外のトレーなどを「風袋(ふうたい)」といい、お店で商品を計量するときは、全体の重さから風袋量を引いて商品の内容量を正確に計量しなければいけません。

「トレーの重さなんかちよつとだけでしょ。」と思われるかもしれませんが、トレーは約3〜20g、ラップだけでも約2gあります。もし、お店の人が計量する時に風袋の量を引き忘れたら、内容量は風袋の分だけ少なくなってしまうのです。

たとえば、100g千円のお肉を買った場合、風袋の重さ12gが含まれて販売されていたとすると、千円×12g/100円=120円損をします。正確に計量されないと、皆さんが必要とする量が買えないばかりか、風袋にまでお金を支払うことになります。

このような不適正な計量が行われることを未然に防ぐため、消費者センターでは、市内のスーパーなどに出向いて、パック詰め商品が表示されている内容量どおりに計量されているか検査を行っています。もし、不適正な計量がある場合、お店の人に対して正しい計量を指導します。

11月1日は「計量記念日」、11月は「計量強調月間」です。

この機会に正しい計量の大切さを、みなさんも考えてみませんか。



◆家庭用ばかりの無料検査◆  
計量強調月間にあわせて、ご家庭の体重計や料理用ばかりなどの無料検査を行います。

■期間 11月7日(土)〜29日(日)の間の土・日曜日、祝日

■時間 午前10時〜午後5時

■場所 消費者センター(メルカつきまち4階)

■申込 事前に電話(☎829・1500)でお申し込みを。